# 平成29年度 渋川市水道事業決算報告書

#### (1) 収益的収入及び支出

第3項 特 別 利 益

収	人			
			予	算
区	分	当 初 予 算 額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定 による支出額に係る財源充当額
第1款	水道事業収益	1, 880, 258, 000	0	0
第1項	営業収益	1, 724, 294, 000	0	0
第2項	営業外収益	103, 941, 000	0	0

52, 023, 000

<u>支</u>	出						
			予		算		
区	分	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額		地企24 項に繰 公法第3 以 対 が は 越	小 計
第1款	水道事業費用	1, 819, 777, 000	5, 701, 000	0	0	0	1, 825, 478, 000
第1項	営業費用	1, 631, 193, 000	5, 701, 000	0	△ 42, 487, 000	0	1, 594, 407, 000
第2項	営業外費用	142, 482, 000	0	0	42, 696, 000	0	185, 178, 000
第3項	特別損失	44, 102, 000	0	0	△ 209,000	0	43, 893, 000
第4項	予 備 費	2, 000, 000	0	0	0	0	2, 000, 000

	額				マ 佐 畑 テ 山。 い		
合	計	決	算	額	予算額に比べ 決算額の増減	備	考
1, 880, 258, 000			1, 872	2, 322, 142	△ 7, 935, 858	内、仮受消費税及び地方消費税	133, 199, 627
]	1, 724, 294, 000		1, 743	, 414, 491	19, 120, 491	内、仮受消費税及び地方消費税	128, 473, 117
	103, 941, 000		110	), 033, 044	6, 092, 044	内、仮受消費税及び地方消費税	4, 678, 737

52, 023, 000

18,874,607 △ 33,148,393 内、仮受消費税及び地方消費税

(単位:円)

47,773

												(.	単位:円)
	額					地方公分	<b>並</b>						
地企26条第2 公法第2 のよ 親 越 額	合	計	決	算	額	業第2項 定 定 ル 越	26条 り規		用	額	備	:	考
0	1, 825, 4	78, 000	1, 79	3, 51	7, 788		0	31	, 960	, 212	内、仮払消費税及び地方	消費税	42, 124, 208
0	1, 594, 40	07, 000	1, 58	1, 36	2, 475		0	13	, 044	, 525	内、仮払消費税及び地方	消費税	41, 934, 588
0	185, 1	78, 000	18	4, 08	0, 085		0	1	, 097	, 915	内、仮払消費税及び地方	消費税	189, 620
0	43, 89	93, 000	2	8, 07	5, 228		0	15	, 817	, 772	内、仮払消費税及び地方	消費税	(
0	2, 00	00, 000			0		0	2	, 000	, 000	予算超過支出額		(

#### (2) 資本的収入及び支出

収	入	

7				予		Ĵ	<b>章</b>
区	分	当初予算額 補正予算額 小		小	計	地方公営企業法第26条の規定 による繰越額に係る財源充当額	
第1款 資	資本的収	入	281, 084, 000	0	28	31, 084, 000	71, 598, 000
第1項	企 業	債	83, 400, 000	0	8	3, 400, 000	0
第2項	負 担	金	170, 467, 000	0	17	0, 467, 000	71, 598, 000
	固定資産売 代	却金	0	0		0	0
第4項	補助	金	27, 217, 000	0	2	27, 217, 000	0

支	出

	Щ		~		151	tr.	
			予 		<b>第</b>	₽.	
区	分	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用增減額	小計	地方公営企業 業第26条 の規定による 繰越額
第1款	資本的支出	1, 371, 037, 000	0	0	0	1, 371, 037, 00	94, 716, 000
第1項	頁 建設改良費	984, 400, 000	0	0	0	984, 400, 00	94, 716, 000
第2項	企業債費金	386, 637, 000	0	0	0	386, 637, 00	0

#### (単位:円)

				(単位:円/
額 継続費逓次繰越額に係る 財 源 充 当 額	合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
0	352, 682, 000	234, 415, 495	△ 118, 266, 505	
0	83, 400, 000	64, 200, 000	△ 19, 200, 000	
0	242, 065, 000	147, 159, 086	△ 94, 905, 914	
0	0	57, 068	57, 068	内、仮受消費税及び地方消費税 4,227
0	27, 217, 000	22, 999, 341	△ 4, 217, 659	

#### (単位:円)

														(単位・口)
	額					翌年	額							
継続歩繰額	合	計	決 算	額	地方公営企 業法第26条 の規定に る 繰 越	費逓 次繰	合	合計		不 用 額		備考		
0	1, 465,	753, 000	1, 109	9, 169	, 766	57, 502, 000	0	57,	502, 000	299	9, 08	1, 234		税及び地方消費税 47,561,016
0	1, 079,	116, 000	722	2, 536	i, 353	57, 502, 000	0	57,	502, 000	299	9, 077	7, 647	内、仮払消費	税及び地方消費税 47, 561, 016
0	386,	637, 000	386	6, 633	, 413	0	0		0		;	3, 587		

資本的収入額が資本的支出額に不足する額874,754,271円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額34,968,635円、過年度分損益勘定留保資金768,971,319円及び当年度分損益勘定留保資金70,814,317円で補てんした。

# 平成29年度 渋川市水道事業損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

								円	円	円
1	営		業	収		益				
	(1)	給	水		収		益	1, 581, 293, 725		
	(2)	そり	の他	の営	業	収	益	7, 638, 649		
	(3)	加		入			金	26, 009, 000	1, 614, 941, 374	
2	営		業	費	,	用				
	(1)	原	水 及	び	浄	水	費	411, 181, 282		
	(2)	配	水 及	び	給	水	費	133, 743, 064		
	(3)	業		務			費	88, 493, 619		
	(4)	総		係			費	65, 552, 759		
	(5)	減	価	償	去	<b>[]</b>	費	833, 872, 580		
	(6)	資	産	減	兼	É	費	6, 584, 583	1, 539, 427, 887	
		営	業		利		益			75, 513, 487
0	224	عبيد	Æ	ı İvv		<del>}/-</del>				
3	営	業	外	収		益	^	1 004 110		
	(1)		り 利 息				金 ^	1, 964, 113		
	(2)					助一	金	4, 804, 435		
	(3)		期前		金	戻	入	36, 696, 308	100 110 501	
	(4)		<i>I</i> nl	収		ш	益	62, 651, 738	106, 116, 594	
4	営	業	外	費		用	<b>#</b>	45 000 050		
	. ,	農		水等		理	費	17, 293, 050		
			大野					63, 917		
			利息及		<b>美</b> 慎月	以扱詞		109, 307, 471	=	
	(4)	釉		支			出	2, 519, 292	129, 183, 730	△23, 067, 136
		経	常		利		益			52, 446, 351
5	特		別	利		益				
	(1)	固	定資	産	売	却	益	597, 159		
	(2)	過 :	年 度	損益	修	正	益	5, 662, 761		
	(3)	そ	の他	特	別	利	益	12, 566, 914	18, 826, 834	
6	特		別	損	;	失				
	(1)	固	定 資	産	売	却	損	0		
	(2)	過 :	年 度	損益	i 修	正	損	1, 550, 457		
	(3)	そ	の他	特	別	損	失	26, 524, 771	28, 075, 228	△9, 248, 394
		当	期	純	禾	ıí	益			43, 197, 957
			三度繰							10, 101, 001
			度未							43, 197, 957
		- '	~ / ( )	- 20 1	4 mir	>1 -4 >1 ·				10, 10., 001

# 平成29年度 渋川市水道事業剰余金計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

Γ					剰			余
		資 本 金			資本	剰 余 金		
		K	工 事 負 担 金	受 贈 財 産 評 価 額	国 庫補助金	県補助金	他 会 計補 助 金	資本剰余金合 計
育	<b></b>	10,560,660,734	0	7,376,300	0	0	0	7,376,300
育	<b></b>	0	0	0	0	0	0	0
夂	L.分後残高	10,560,660,734	0	7,376,300	0	0	0	7,376,300
길	4年度変動額	2,258,420,410	0	0	0	0	0	0
	寄附の受入	0	0	0	0	0	0	0
	資金の受入	0	0	0	0	0	0	0
	その他変動額	2,258,420,410	0	0	0	0	0	0
	当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0
될	4年度末残高	12,819,081,144	0	7,376,300	0	0	0	7,376,300

(単位:円)

	金			(十四:11)
	利 益 剰	朝 余 金		資本合計
利 益 積 立 金	建   設   改   良     積   立   金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	K Ti II
0	299,801,584	92,479,498	392,281,082	10,960,318,116
0	92,479,498	△ 92,479,498	0	0
		(繰越未処分利益剰余金)		
0	392,281,082	0	392,281,082	10,960,318,116
0	0	43,197,957	43,197,957	2,301,618,367
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	2,258,420,410
0	0	43,197,957	43,197,957	43,197,957
_		(当年度未処分利益剰余金)		_
0	392,281,082	43,197,957	435,479,039	13,261,936,483

# 平成29年度 渋川市水道事業剰余金処分計算書 (案)

### (単位:円)

		資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高		12, 819, 081, 144	7, 376, 300	43, 197, 957
議会の議決による処分額		0	0	△ 43, 197, 957
	利益積立金への積立	0	0	△ 43, 197, 957
	建設改良積立金への積立	0	0	0
	資本金への組入れ	0	0	0
処分	後残高	12, 819, 081, 144	7, 376, 300	(繰越未処分利益剰余金) 0

# 平成29年度 渋川市水道事業貸借対照表

(平成30年3月31日)

		資 産	の部		
		円	円	円	円
1 固	定資産				
(1)	有形固定資産				
	イ土 地		511, 993, 180		
	口立 木		13, 962, 737		
	ハ建 物	1, 113, 388, 354			
	減価償却累計額	△594, 056, 315	519, 332, 039		
	二構 築 物	26, 351, 553, 342			
	減価償却累計額	$\triangle 11, 342, 683, 697$	15, 008, 869, 645		
	ホ機 械 及 び 装 置	4, 792, 426, 048			
	減価償却累計額	$\triangle 3,660,126,126$	1, 132, 299, 922		
	へ車両及び運搬具	25, 772, 372			
	減価償却累計額	$\triangle$ 19, 405, 616	6, 366, 756		
	ト工具器具及び備品	139, 442, 554			
	減価償却累計額	△96, 003, 301	43, 439, 253		
	チ量 水 器	108, 471, 781			
	減価償却累計額	<u>△46, 100, 015</u>	62, 371, 766		
	リ建 設 仮 勘 定	-	31, 855, 853		
	有形固定資産合計			17, 330, 491, 151	
(2)	無形固定資産				
	イダ ム 使 用 権		122, 575, 110		
	口電 話 加 入 権		300, 111		
	ハ水 利 権		170, 431, 148		
	二施 設 利 用 権		34, 099, 455		
	無形固定資産合計			327, 405, 824	
	固定資産合計				17, 657, 896, 975
2 流	動資産				
	現金預金			1, 309, 982, 663	
	未 収 金		132, 151, 616	1, 309, 982, 003	
(2)	貸倒引当金		$\triangle 5, 220, 000$	126 021 616	
(3)		-	△5, ∠∠0, 000	126, 931, 616	
(3)	イ原 材 料		7, 282, 206		
	口貯蔵量水器			Q 121 20G	
(4)	前払費用	•	1, 149, 180	8, 431, 386	
(4)	114			1, 253, 700	

1, 446, 599, 365

19, 104, 496, 340

流動資産合計

資 産 合 計

#### 負 債 の 部

#### 3固定負債

(1) 企 業 債 イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 ロその他の企業債 固定負債合計

#### 3, 973, 169, 020

401, 249, 788

13, 182, 000

2, 450, 000 \_\_\_\_\_15, 632, 000

0 3, 973, 169, 020 3, 973, 169, 020

401, 249, 788

230, 059, 544

14, 724, 035

1, 515, 063, 867

\_\_△307, 338, 397

#### 4流動負債

(1) 企 業 債 イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債 ロその他の企業債

払 金 (2) 未

(3)前 受 金

(4) 引 当 金

イ賞 与 引 当 金 口法定福利費引当金 流動負債合計

5繰延収益

長期前受金 収益化累計額

繰延収益合計 負 債 合 計

資本の部

# 6資 本 金

7 剰 余 金

(1)資本剰余金 イ受贈財産評価額 資本剰余金合計

(2)利益剰余金 イ建設改良積立金

口当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 利益剰余金合計 剰 余 金 合 計 資 本 合 計 負債資本合計

12, 819, 081, 144

1, 207, 725, 470

5, 842, 559, 857

661, 665, 367

7, 376, 300

7, 376, 300

392, 281, 082

43, 197, 957

435, 479, 039

442, 855, 339 13, 261, 936, 483 19, 104, 496, 340

#### 1 概 況

#### (1) 総括事項

平成29年度の水道事業は、平成29年3月で小野上地区及び赤城地区の簡易水道事業の譲受けが完了し、事業統合したことから、前年度に比較し給水人口が14.7%の増、年間有収水量が1,126,932㎡の増となりました。

また、新たに渋川市新水道ビジョンの策定を行うとともに、これまでの基本理念のとおり、「いつでも安全で安心なおいしい水道水の安定的な供給を目指す」ため、配水管の整備、老朽管及び既設鋳鉄管の布設替整備、浄水場及び各配水施設など老朽化した施設の整備及び機器の更新を計画的に実施し、市民生活のライフラインの一層の強化に努めました。

当年度も、引き続き料金徴収業務等の民間委託のほか、伊香保地区・子持地区水道施設管理業務委託など、経費の節減に努めながら、各事業を推進いたしました。今後も、内部留保資金の活用を図り、企業債の借入れを抑えて、建設改良事業に対応するなど、経営の合理化を進めてまいります。

以下、主な事業の概要を報告します。

#### ア 建設改良事業について

配水施設改良事業では、送配水管布設(半田、有馬、渋川(御蔭)、浅田、白井、日出島、樽、下南室)1,928.8m、配水管布設替(立和田)118.7m、老朽鋳鉄管布設替(渋川(裏宿・川原町)、八木原、半田)896m、減圧槽配管布設(上南室)10mのほか、他事業関連で、上信自動車道建設関連(川島工区、金井工区)248.1m、高渋バイパス建設(3期工区)関連1,046.4m、中原地区区画整理関連1,285.8m、市道1-2517号線道路改良工事関連95m、公共下水道事業関連(渋川地区)1,683.08m、農業集落排水施設建設事業関連(赤城地区)2,586.4mの送配水管及び給水管整備を実施しました。また、給水の利便性を図るため、市内5か所の給水整備を実施しました。

取水施設改良事業では、施設設備の更新として、渋川地区は、金井浄水場送水ポンプの 更新、入沢浄水場浄水設備の改修を、伊香保地区は、大日向減圧槽監視装置の設置を、小 野上地区は村上浄水場浄水池水位計の更新を、赤城地区は、長井小川田配水池残留塩素計 の設置工事を実施し、安定的な水道水の供給が行えるよう努めました。

#### イ 業務の状況について

当年度末の給水戸数は 31,838 戸、給水人口は 77,606 人で、簡易水道事業の譲受けにより、前年度に比べ戸数は 4,289 戸、人口は 9,961 人の増でありました。年間有収水量は 10,527,388 ㎡で、1,126,932 ㎡の増でありました。また、一人一日の平均使用水量(事業所用を含む)は 372  $\ell$  でありました。

なお、年間総配水量に対する有収水量率は77.2%となり、簡易水道事業の譲受けにより、昨年度に比べ0.5ポイントの減となりました。

#### ウ 経理の状況について

収益的収入及び支出は、事業収入 1,739,884,802 円、事業費用 1,696,686,845 円、差引き 43,197,957 円の純利益となりました。

また、資本的収支は、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 874,754,271 円について、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 34,968,635 円、過年度分 損益勘定留保資金 768,971,319 円及び当年度分損益勘定留保資金 70,814,317 円で補てん しました。

#### (2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第45号	平成29年度渋川市水 道事業会計予算	平成 29 年 2 月 28 日	平成 29 年 3 月 24 日
議案第79号	平成29年度渋川市水 道事業会計補正予算(第 1号)	平成 29 年 9 月 20 日	平成 29 年 9 月 27 日
議案第92号	平成28年度渋川市水 道事業会計剰余金の処 分及び決算について	平成 29 年 9 月 20 日	平成 29 年 10 月 12 日
議案第115号	平成29年度渋川市水 道事業会計補正予算(第 2号)	平成 29 年 11 月 29 日	平成 29 年 12 月 12 日
議案第125号	平成29年度渋川市水 道事業会計補正予算(第 3号)	平成 29 年 12 月 11 日	平成 29 年 12 月 12 日
議案第42号	平成30年度渋川市水道事業会計予算	平成 30 年 2 月 28 日	平成 30 年 3 月 26 日

#### (3) 行政官庁認可事項

該当事項はありません。

#### (4) 職員に関する事項

	0 + 1			
年 度		<b>数</b>	増減	備考
職名	平成28年度末	平成29年度末	·FI 1/95	NH 42
参事				
課長	1	1		
所 長	1	1		
次 長	1		$\triangle$ 1	
課長補佐	1	2	1	
所長補佐		1	1	
統括主幹	1		△ 1	
主 幹	1	6	5	
主 査	7	5	△ 2	
主 任	2	4	2	
主事	2	1	△ 1	
技 師	3	2	△ 1	
主事補				
技 師 補				
班 長	1	1		
技能主査	2	3	1	
技能主任				
技 術 員				
計	23	27	4	簡易水道事業統合に よる増

#### 2 工事

### (1) 建設工事の概況

工事(業務委託)名	工事(業務委託)概要	請負額	着工年月日	完成年月日	請負業者名	備考
特環渋川汚水管布設 関連配水管整備第1 工区工事	施工延長 L=232.2m ダクタイル鋳鉄管 (DCIP K-3) φ 100mm L=3.3m φ 150mm L=128.3m 水道用ボリエナルン二層管1種 (PP) φ 25mm L=20.8m φ 30mm L=18.3m φ 50mm L=61.5m ソフトシール代t切弁 φ 100mm N=1基 両150mm N=3基 消火栓 N=1基 空気弁 N=1基 仮設工 一式 給水整備 N=16件	22, 690, 800	H28. 9. 1	H29. 5. 31	高橋水道(株)	渋川地区 繰越
高渋バイバス(3期工区)関連送配水管整備第3工区工事	施工延長 L=186.1m ゲッタ/4/鋳鉄管 (DCIP K-1)	10, 249, 200	H28. 9. 27	H29. 5. 15	今井鉄工㈱	渋川地区 繰越
上信自動車道(川島 28-3工区)関連配水 管整備工事	施工延長 L=147.1m デ クタイル鋳鉄管 (DC1P K-1) φ 100mm L=84.3m ソフトシール仕切弁 φ 100mm N=2基 水管橋 (SUS) φ 100A L=32.2m ステンレス銅管 (SUS) φ 25A L=16.2m ポ リェテャレン管二層管1種 φ 25mm L=14.4m 消火栓 N=1件	10, 033, 200	H28. 11. 11	H29. 6. 30	今井鉄工㈱	渋川地区 繰越
上信道(渋川西バイパ ス)関連配水管設計業 務委託	配水管布設替詳細設計 L=262.0m φ150mm L=47.0m φ200mm L=215.0m	3, 974, 400	H28. 11. 18	H29. 10. 31	都市開発設計 ㈱渋川事務所	
宮田地区汚水管布設 工28-4工区関連配水 管整備工事	施行延長 L=161.4m ダクタイル鋳鉄管(DCIP K-3) φ75mm L=161.4m ソフトシール仕切弁 φ75mm N=3基 仮設工 一式	6, 847, 200	H28. 10. 26	H29. 4. 28	㈱南雲建設	赤城地区 繰越
連配水管整備工事	施工延長 L=335.4m 水道用ポリエケン管二層管1種(PP)	5, 032, 800			㈱木暮組	赤城地区 繰越
宮田地区汚水管布設 工28-2工区関連配水 管整備工事	施工延長 L=80.4m 水道用ポリエチレン   層管1種(PP)	1, 792, 800	H28. 11. 2	H29. 6. 12	制赤城土建	赤城地区 繰越
	施工延長 L=137.6m 水道用ポリエナン二層管1種(PP)	2, 624, 400	H28. 11. 2	H29. 6. 30	(株齋藤土建	赤城地区 繰越

管布設工28-2工区関連配水管整備工事 排配水管整備工事 持柏木第1地区汚水	施工延長 L=384.7m 水道配水用ボリエチンと管 (PE)	11, 361, 600 4, 341, 600	H28. 11. 8		<b>術狩野工業</b> (機齋藤土建	赤城地区繰越赤城地区繰越
持柏木第2地区汚水管布設工28-1工区関連配水管整備工事	施工延長 L=246.4m 水道用ポリエチレン二層管1種(PP)	3, 812, 400	H28. 11. 9	H29. 5. 31	㈱木暮組	赤城地区繰越
持柏木第2地区汚水 管布設工28-3工区関 連配水管整備工事	施工延長 L=116.4m 水道用硬質塩(Lピ゚ールライニング鋼管 (SGP-VD) 50A L=1.4m 耐衝撃性硬質塩(Lピ゚ール管(HIVP)	2, 818, 800	H28. 11. 9	H29. 6. 30	<b>樹永井設備</b>	赤城地区繰越
	施工延長 L=242.0m 水道配水用ポリエチレン管 (PE)	7, 862, 400	H28. 11. 11	H29. 5. 31	田子林業㈱	赤城地区繰越
持柏木第1地区汚水 管布設工28-2工区関 連配水管整備工事	施工延長 L=239.9m 水道用ポリエチン管二層管1種(PP) φ25mm L=239.9m 仮設工 一式 給水整備 N=6件	4, 374, 000	Н28. 11. 11	H29. 4. 28	削マサオ設備 工業	赤城地区 繰越
持柏木第1地区汚水 管布設工28-4工区関 連配水管整備工事	施工延長 L=241.2m 水道用ポリエチレン管二層管1種(PP)	2, 289, 600	H28. 11. 11	H29. 6. 30	㈱木暮組	赤城地区 繰越
持柏木第1地区汚水 管布設工28-3工区関 連配水管整備工事 (その 2)	施工延長 L=101.8m 水道配水用ボリエチレン管(PE)	2, 462, 400	Н29. 2. 13	H29. 6. 30	㈱齋藤土建	赤城地区繰越

-496-

上信自動車道(金井	施工延長 L=101.0m	2, 613, 600	H29. 6. 19	H29. 12. 20	関東管鉄工業	渋川地区
工区)関連配水管整 備工事	水道配水用ボリエチレン管 (PE)				(4%)	
高渋が が ス(3期工区) 関連送配水管整備第1工区工事	施工延長 L=619.6m ダクタイル鋳鉄管 (DCIP GX-1) φ 150mm L=222.2m ダクタイル鋳鉄管 (DCIP K-1) φ 100mm L=64.6m φ 200mm L=222.0m 水道用ボリエチレン二層管1種 (PP) φ 50mm L=110.8m ソフトシール仕切弁 φ 100mm N=2基 φ 200mm N=3基 治火性 N=2基 空気弁 N=3基 給水整備 N=15件 仮設工 一式	35, 769, 600	H29. 6. 20	Н30. 1. 31	井口建設㈱	渋川地区
	施工延長 L=213.6m が 9/9/46寿鉄管 (DCIP K-1) φ 75mm L=37.3m φ 100mm L=24.6m φ 150mm L=148.4m φ 200mm L=3.3m ソフトシール仕切弁 φ 150mm N=2基 消火栓 N=1基 給水整備 N=14件	17, 636, 400	H29. 7. 4	H29. 10. 31	㈱小野組	渋川地区
	施工延長 L=139.2m 5°59/46鋳鉄管 (DCIP K-3) 6100mm L=139.2m 仮設工 —式 給水整備 N=8件	5, 767, 200	Н29. 7. 20	H30. 1. 31	金子建設㈱	渋川地区
市道1-2517号線道路 改良工事関連配水管 整備工事	施工延長 L=95.0m が 29/4/鋳鉄管 (DCIP K-3) も 150mm L=95.0m ソフトシー化切弁 も 150mm N=2基 給水整備 N=7件	5, 130, 000	Н29. 7. 20	Н30. 3. 26	井口建設(㈱	渋川地区
半田地区配水管布設 工事	施工延長 L=95.8m ダクタイル鋳鉄管(DCIP K-3) φ75mm L=95.8m ソフトシール仕切弁 φ75mm N=4基 給水整備 N=7件	4, 914, 000	Н29. 7. 21	H29. 12. 20	金子建設㈱	渋川地区
関連配水管整備第1 工区工事	施工延長 L=130.9m 5° 594/46鋳鉄管 (DCIP K=1) 4 150mm L=43.3m 5° 794/46鋳鉄管 (DCIP K=3) 4 150mm L=80.7m 4 100mm L=0.7m 4 75mm L=6.2m 575mm N=1基 4 75mm N=1基 (仮設工 一式 給水整備 N=8件	11, 858, 400	H29. 7. 31			渋川地区
特環渋川汚水管布設 関連配水管整備第4 工区工事	施工延長 L=258.4m ダタタイル鋳鉄管 (DCIP GX-1) φ150mm L=3.5m φ200mm L=253.1m ソフトシール仕切弁 φ200mm N=3基 消火栓 N=2基 仮設工 一式 給水整備 N=13件	23, 058, 000	Н29. 7. 31	Н30. 3. 20	有マサオ設備 工業	渋川地区
•	•	400				

寺環渋川汚水管布設 関連配水管整備第5	施工延長 L=162.2m が クタイル鋳鉄管(DCIP K-1)	15, 735, 600	H29. 7. 31	Н30. 3. 15	ホクブ(株)	渋川地区
TKT\$						
八木原地区老朽鋳鉄 菅布設替工事	施工延長 L=421.2m 5'794/4鋳鉄管 (DCIP K=1)	36, 136, 800	Н29. 7. 31	H30. 1. 31	金子建設㈱	渋川地区
公共渋川汚水管布設 関連配水管整備第2 I 区工事	施工延長 L=55.3m 5°59/46铸鉄管 (DCIP K-3) 6150mm L=55.3m 975>-9仕切弃 6150mm N=1基 空気弁 N=1基 仮設工 一式 給水整備 N=3件	5, 799, 600	H29. 8. 3	Н30. 1. 26	関東管鉄工業(株)	渋川地区
高渋バイバス(3期工 X)関連送配水管整 備第2工区工事	施工延長 L=240.7m 9' 9/4/鋳鉄管 (DCIP K-1) φ 75mm L=39.2m φ 150mm L=1.97.6m 150mm L=197.6m 150mm N=1基 φ 150mm N=1基 資 150mm N=2基 消火栓 N=1基 空気弁 N=1基	10, 249, 200	H29. 8. 4	H30, 3, 23	井口建設㈱	渋川地区
公共渋川汚水管布設 関連配水管整備第4 Ľ区工事	施工延長 L=92.8m 水道用ポリエチレン二層管1種(PP) φ25mm L=16.7m φ40mm L=76.1m 給水整備 N=2件	1, 382, 400	H29. 9. 11	H29. 12. 15	関東管鉄工業㈱	渋川地区
工事	施工延長 L=224.2m ダクタイル鋳鉄管(DCIP K=1) φ150mm L=106.1m ソフトシール仕切弁 φ150mm N=2基 水道用ポリエチレン二層管1種 φ50mm L=116.4m 給水整備 N=16件 水道用硬質塩化ピニルライニング鋼管 (VD50) L=1.7m	14, 115, 600	H29. 9. 12	Н30. 2. 13	㈱小野組	渋川地区
	施工延長 L=338.5m 水道用ポリエチレン二層管1種 (PP φ 50mm) L=337.7m ソフトシール仕切弁 φ 75mm N=1基 給水整備 N=34件 仮設工 一式	11, 286, 000	Н29, 9, 12	Н30. 3. 9	制狩野工業	渋川地区
半田地区老朽鋳鉄管 布設替工事	施工延長 L=261.2m ダクタイル鋳鉄管 (DCIP K-3) 貞150mm L=261.2m ソフトシール仕切弁 貞150mm N=3基 消火栓 N=1基 給水整備 N=15件	17, 128, 800	H29. 9. 12	H30. 2. 20	高橋水道㈱	渋川地区

特環渋川汚水管布設 関連配水管整備第2 工区工事 渋川(上ノ町・川原	施工延長 L=272.9m 水道用ポリエチン二層管1種(PP)	7, 549, 200 29, 095, 200	H29. 9. 20	H30. 2. 28	(株)小野組	渋川地区 渋川地区
町) 地区舗装復旧工事	表層 再生密粒度アスコン(13) t=4cm A=137.1 m² t=5cm A=1, 771.8 m² 基層 再生粗粒度アスコン(20) t=5cm A=1, 729.1 m² 上層路盤 再生ストレートアスコン(30) t=10cm A=1, 729.1 m² 不陸整正 粒度調整砕石(M30) t=1cm A=137.1 m² 補足材無し A=1729.1 m² 区画線工 一式					
渋川(御蔭)地区配水 管布設工事	施工延長 L=318.1m ゲック/46鋳鉄管 (DC1P K=3) も100mm L=70.0m 配水用ボリエチレン管 よ50mm L=247.6m ソフトシール仕切弁 も100mm N=1基 給水整備 N=25件	9, 450, 000	H29. 10. 16	H30. 3. 8	瑞穂建設㈱	渋川地区
半田地区舗装復旧工 事	施工延長 L=146.7m 表層 再生密粒度アスコン(13) t=4cm A=752.8㎡ 不陸整正 粒度調整砕石(30-0) t=4cm A=752.8㎡	3, 952, 800	H29. 10. 26	Н30, 1, 19	カーリット産業㈱	渋川地区
公共渋川汚水管布設 関連配水管整備第1 工区工事	施工延長 L=0.68m ソフトシール仕切弁 φ150mm N=1基	615, 600	H29. 11. 6	Н30. 2. 9	関東管鉄工業 ㈱	渋川地区
渋川(御蔭)地区舗装 復旧工事	施工延長 L=115.0m 表層 密粒度7x2v(13)改質 I 型 t=5cm A=383.4㎡ 表層 再生密粒度7x2v(13) t=4cm A=34.2㎡ 不陸整正 粒度調整砕石M=30 t=2cm A=34.2㎡	3, 067, 200	Н29. 11. 20	Н30. 3. 16	金子建設㈱	渋川地区
市道駅前通り線舗装 復旧工事	施工延長 L=34.5m 表層 再生密粒度7スファルト(13) t=5cm A=124.9m <sup>2</sup> 基層 再生粗粒度7スファルト(20) t=5cm A=124.9m <sup>2</sup> 上層路盤 再生ストレートアスフォルト安定 処理(30) t=10cm A=124.9m <sup>2</sup> 不陸整正 粒度調整砕石M30-0 t=2cm A=124.9m <sup>2</sup>	2, 365, 200	H29. 11. 20	Н30. 1. 29	<b>補狩野工業</b>	渋川地区
有馬地区舗装復旧工 事	施工延長 L=604.2m 舗装復旧 A=2,624.1㎡ 切削オーバーレイ 再生粗粒度アスコン(13) t=4cm A=2,624.1㎡	12, 700, 800	H29. 11. 27	Н30. 3. 5	㈱狩野組	渋川地区
特環渋川汚水管布設 関連舗装復旧第2工 区工事	施工延長 L=100.2m 舗装工 (平均幅員W=0.83m) A=83.2㎡ 下層路盤工 再生砕石(RC40) t=20cm A=83.2㎡ 上層路盤工 粒度調整砕石(M30-0) t=9cm A=83.2㎡ 表層工 再生密粒度アスコン(13) t=4cm A=83.2㎡	885, 600	Н30. 1. 26	Н30. 3. 12	㈱小野組	渋川地区

伊香保地区舗装復旧 工事	施工延長 L=121.4m 表層工 再生密粒度アスコン(13) t=4cm A=398.2㎡ 不陸整正工 粒度調整砕石M30-0 t=2cm A=398.2㎡ 区画線工 L=144.5m	2, 019, 600	H29. 6. 7	H29. 8. 4	衛狩野工業	伊香保地区
西沢地区舗装復旧工 事	施工延長 L=266.3m 表層工 再生密粒度As(13) t=4cm A=827.4㎡ 上層路盤工 粒度調整砕石M30-0 t=9cm A=822.9㎡ 下層路盤工 再生砕石RC40-0 t=20cm A=822.9㎡ 集水桝 N=1基 側溝工 L=12.0m	6, 922, 800	H29. 9. 11	H29. 11. 24	ホクブ㈱	伊香保地区
村上地区舗装復旧 29-2工区工事	施工延長 L=117.7m 表層 再生密粒度アスコン(13) t=5cm A=450.6㎡ 表層 再生粗粒度アスコン(20) t=5cm A=245.4㎡ 上層路盤 再生ストレートアスファルト安定 処理(30) t=10cm A=245.4㎡	4, 978, 800	H29. 11. 1	Н30. 1. 15	㈱石関工務店	小野上地区
村上地区舗装復旧 29-1工区工事	施工延長 L=158.0m 表層 再生密粒度アスコン(13) t=5cm A=548.8㎡ 基層 再生粗粒度アスコン(20) t=5cm A=333.2㎡ 上層路盤 再生ストレートアスコン安定 処理(30) t=10cm A=330.3㎡ 不陸整正 補正材無し A=330.3㎡	7, 484, 400	H29. 11. 20	Н30. 3. 13	朝比奈土建工 業㈱	小野上地区
村上地区舗装復旧 29-3工区工事	施工延長 L=307.8m 表層 密粒度7z=2改良 I 型(13) t=4cm A=984.1㎡ 表層 コンリート舗装 t=10cm A=20.4㎡	4, 838, 400	Н29. 11. 22	Н30. 2. 23	㈱佐藤建設工 業	小野上地区
浅田地区配水管布設 工事	施工延長 L=301.8m ダクタイ紡鉄管(DCIP GX-1) φ150mm L=301.8m ソフトシール仕切弁 φ150mm N=1基 消火栓 N=1基 空気弁 N=1基	13, 802, 400	H29. 9. 12	Н30. 2. 23	樋口建設㈱	子持地区
白井地区配水管布設 工事	施工延長 L=11.4m 水道用ボリエチレン二層管一種(PP) φ50mm L=11.4m	853, 200	H29. 9. 15	H29. 12. 15	荒木設備街	子持地区
日出島地区配水管布 設工事	施工延長 L=268.8m タ* クタイル鋳鉄管 (DCIP K-3) φ 100mm L=266.5m 水道用ボリェチレン二層管1種 (PP) φ 40mm L=0.6m 水道用硬質塩化ピニルライニンク *鋼管 (SGP-VD) 40A L=1.7m ソフトシール仕切弁 φ 100mm N=1基 消火栓 N=1基 空気弁 N=1基 給水整備 N=3件	11, 502, 000	H29. 10. 2	H30. 2. 23	(株島田建設工 業	子持地区
立和田地区配水管布設替工事	施工延長 L=118.7m ゲッカ/4鋳鉄管 (DCIP K-3) φ100mm L=54.5m ゾフトシール仕切弁 φ100mm N=1基 水道用ボリエチレン二層管一種 (PP) φ30mm L=64.2m 総水整備 N=2件 仮設工 一式	4, 935, 600	H29. 10. 16	Н30. 2. 28	荒木設備街	子持地区

**-**500**-**

	施工延長 L=657.7m 水道用ボリエチレン管二層管1種(PP) φ25mm L=304.5m φ50mm L=353.2m 給水整備 N=5件	8, 056, 800	H29. 4. 24	H29. 8. 31	田子林業㈱	赤城地区
中原地区区画整理3 工事関連給水管整備 工事	施工延長 L=628.1m 水道用ポリエチレン管二層管1種(PP) φ30mm L=628.1m 給水整備 N=1件	4, 590, 000	H29. 4. 24	H29. 8. 31	㈱木暮組	赤城地区
轉地区送水管布設工 事	施工延長 L=236.5m 配水用ポリエチン管 (PE) ゆ 75mm L=231.0m ゆ 50mm L=5.5m /7トドン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12, 852, 000	H29. 10. 16	H30. 3. 8	㈱木暮組	赤城地区
棚下地区舗装復旧工 事	施工延長 L=222.5m 表層 再生密粒度7スコン(13) t=4cm A=12.9m <sup>2</sup> t=5cm A=652.5m <sup>2</sup> 切削オーパーレイ 再生粗粒度7スコン(20) t=5cm A=652.5m <sup>2</sup> 区画線工 L=284.5m	7, 149, 600	H29. 11. 1	Н30. 2. 22	㈱茂木工事	赤城地区
下南室地区配水管布設工事	施工延長 L=472.2m が 2744鋳鉄管 (DCIP K=3)	22, 280, 400	H29. 6. 20	H29. 11. 10	高橋水道㈱	北橘地区
上南室地区減圧槽配 管布設工事	施工延長 L=10.0m タ 59/4/鋳鉄管 (DCIP K-3)	2, 214, 000	H29. 10. 16	Н30. 2. 9	<b>街角田設備</b>	北橋地区

#### (2) 改良工事の概況

工事 (業務委託) 名	工事(業務委託)概要	請負額	着工年月日	完成年月日	請負業者名	備考
統合認可申請書作成 業務委託	統合認可申請書作成業務 一式	18, 360, 000	H28. 6. 16	H29. 5. 31	新日本設計(株) 群馬営業所	繰越
小野上·赤城地区水 安全計画作成業務委 託	小野上・赤城地区水安全計画作成 業務 一式 計画給水人口 13,843人 計画一日最大給水量 7,843㎡/日 表流水1か所、湧水6か所 地下水12か所	6, 078, 240	H29. 6. 27		新日本設計㈱ 群馬営業所	
伊香保地区水利権申 請書作成業務委託	伊香保地区水利権申請書作成業務 一式	5, 167, 800	H29. 6. 27		新日本設計(株) 群馬営業所	
	設計協議 一式 新水道ビジョン策定 一式 上水道給水人口 79,100人 年次計画 平成30年~平成39年(10か年)	6, 996, 240	H29. 7. 21	Н30. 3. 20	新日本設計(株) 群馬営業所	
子持地区遠隔監視シ ステム改修業務委託	管理型親局サーバー機能増設一式 子局装置改修一式	17, 928, 000	H29. 7. 28	Н30. 1. 19	クシダ工業㈱ 渋川営業所	

水道台帳補正業務委 託	基図作成 L=8.13km 配管図施設図作成 N=37件 93箇所 給水管施設図作成 N=676戸 鉄鋼スラグ箇所図作成 出力・製本作成 N=7冊	7, 776, 000	H29. 10. 11	Н30. 3. 15	国際航業㈱群 馬営業所	
試掘調査業務委託	試掘調査場所 渋川市金井地内 2か所 渋川市行幸田地内 1か所 渋川市伊香保町湯中子地内 2か所 渋川市赤城町長井小川田地内 2か所	1, 112, 400	H30. 2. 26	Н30. 3. 23	㈱齋藤土建	
金井浄水場送水ポン プ更新工事	水中うず巻ポンプ (φ125mm×30kW×200V) N=2台	13, 770, 000	H29. 9. 12	Н30. 1. 31	新生電設㈱渋 川営業所	渋川地区
入沢浄水場浄水設備 改修工事	薬品注入設備置場(サイドスクリーン3面 囲い) 一式 硫酸貯留槽(PE製 容量3,000L) N=1基 凝集剤貯留槽(PE製 容量4,000L) N=1基 硫酸注入ポンプ(100V×25W) N=1台	22, 777, 200	H29. 10. 2	Н30. 3. 26	㈱ヤマト渋川 営業所	渋川地区
金井(軽浜)地区給水 整備工事	施工延長 L=51.3m 水道用ポリエチレン二層管1種(PP)	2, 073, 600	H29. 10. 17	Н30. 2. 23	制竹井設備	渋川地区
渋川高区配水池倉庫 屋根葺替工事	直接仮設工事 一式 解体工事 一式 屋根工事 一式	1, 188, 000	Н30. 1. 22	Н30. 3. 9	瑞穂建設㈱	渋川地区
有馬地区給水整備工 事	施工延長 L=13.8m 水道用ポリエチン管二層管1種(PP)	432, 000	Н30. 3. 7	Н30. 3. 28	㈱小野組	渋川地区
大日向減圧槽監視装 置設置工事	遠方監視盤(内蔵機器等含む) N=1面	4, 428, 000	H29. 10. 4	H30. 2. 28	イカリ電気㈱	伊香保地区
小野子地区給水整備 29-2工区工事	施工延長 L=40.1m 水道用ポリエチレン二層管一種(PP) φ20mm L=40.1m 給水整備 N=1件	1, 252, 800	H29. 9. 15	H29. 12. 15	(制佐藤設備	小野上地区
村上浄水場浄水池水 位計更新工事	電波レベル計 N=1台	1, 637, 280	H29. 10. 25	H30. 2. 28	有福島電設	小野上地区
小野子地区給水整備 29-1工区工事	施工延長 L=130.0m 水道用ポリエチレン管二層管1種	4, 050, 000	Н30. 1. 19	Н30. 3. 23	(制佐藤設備	小野上地区
中郷地区給水整備工 事	施工延長 L=123.1m 水道用ポリエチレン二層管一種(PP) φ50mm L=123.1m 給水整備 N=4件	2, 322, 000	H29. 9. 11	H30. 1. 18	荒木設備街	子持地区
長井小川田配水池残 留塩素計設置工事	残留塩素計(無試薬形遊離塩素計) N=1台 残留塩素計収納盤 N=1台	8, 240, 400	H29. 9. 11	H30. 2. 28	㈱ミゾロギ電機	赤城地区

**-**502**-**

#### 3 業 務

### (1) 業務量

事		項	単位	平成28年度	平成29年度	比	較	備考
尹		垻	单位	平成 2 6 平及	十成29千及	増 減	比 率	7胂 - 45
年 度	末給水	人口	人	67, 645	77, 606	9, 961	14. 7%	
年 度	末給水	戸 数	戸	27, 549	31, 838	4, 289	15. 6	
年間	月 総 配	水 量	m³	12, 094, 998	13, 631, 908	1, 536, 910	12. 7	
年間	有 収	水 量	m³	9, 400, 456	10, 527, 388	1, 126, 932	12. 0	
年度	一 般	用	栓	29, 012	33, 345	4, 333	14. 9	
末給	臨時	用	栓	12	11	△ 1	△8.3	
水	浴場	用	栓	1	0	△ 1	△100.0	
栓数	計		栓	29, 025	33, 356	4, 331	14. 9	
年間	一般	用	m³	9, 395, 550	10, 525, 591	1, 130, 041	12.0	
	臨 時	用	m³	4, 901	1, 797	△ 3, 104	△63. 3	
	浴場	用	m³	5	0	△ 5	△100.0	
水量	計		m³	9, 400, 456	10, 527, 388	1, 126, 932	12.0	
1 日	最大配	水量	m³	36, 055	44, 246	8, 191	22. 7	
1 日	平均配	水量	m³	33, 137	37, 348	4, 211	12. 7	
1 日	平均有中	水 量	m³	25, 755	28, 842	3, 087	12. 0	
1人	1 日平均有	収水量	リツトル	381	372	△ 9	$\triangle 2.4$	
有	収 水 🖠	量 率	%	77. 7	77. 2	△ 0.5	△0.6	

※平成28年度は、統合前のため旧簡易水道事業の数値を含んでいない。

#### (2) 事業収入に関する事項

(単位・円)

								(単位・口)
	X.	分		平成28年度	平成29年度	比	較	備考
Į.	<u> </u>	,	//	十八人 8 千尺	十成 2 9 千反	増減	比 率	m 1
営	業	収	益	1, 456, 360, 277	1, 614, 941, 374	158, 581, 097	10.9%	
営	業外	、収	益	94, 938, 031	106, 116, 594	11, 178, 563	11.8	
特	別	利	益	30, 150, 129	18, 826, 834	△ 11, 323, 295	△37. 6	
	計	-		1, 581, 448, 437	1, 739, 884, 802	158, 436, 365	10.0	
1	m³当たり	供給」	単価	151円86銭	150円21銭	△ 1円65銭	△1.1	

※平成28年度は、統合前のため旧簡易水道事業の数値を含んでいない。

#### (3) 事業費に関する事項

(単位:円)

		区		分		平成28年度	平成29年度	比		較 比 率	備	考
L		<u> </u>		23		17020172	1700010	増	増減		νm	9
À	鸴	業		費	用	1, 330, 353, 504	1, 539, 427, 887	209,	074, 383	15.7%		
ř	営	業	外	費	用	130, 026, 276	129, 183, 730	Δ	842, 546	△0.6		
4	寺	別		損	失	28, 707, 142	28, 075, 228	Δ	631, 914	△2.2		
			計			1, 489, 086, 922	1, 696, 686, 845	207,	599, 923	13.9		
		n³ 当た				150円38銭			2円75銭	1.8		

※平成28年度は、統合前のため旧簡易水道事業の数値を含んでいない。

#### (4) 費用分析

(単位:円)

	34/19/3/1/1				,			(単位:円 <i>)</i>
	区		分		金	額	比 率	備考
		人件費	直接	人件費		83, 477, 076	4. 9	%
忧却	と 維持管理費		間接	人件費		23, 929, 573	1. 4	
旭畝	( 維 村 旨 垤 負	物	件	費	3	302, 193, 062	17.8	
		動	カ	費	1	52, 617, 685	9. 0	
支	払		利	息	1	.09, 307, 471	6. 4	
		人件費	直接	人件費		47, 674, 041	2. 8	
業	務費	八什負	間接	人件費		16, 641, 597	1.0	
		物	件	費		92, 313, 949	5. 5	
減	価	償	却	費	8	333, 872, 580	49. 1	
資	産	減	耗	費		6, 584, 583	0. 4	
特	別		損	失		28, 075, 228	1. 7	
		計			1, 6	596, 686, 845	100.0	%

#### 4 会計

#### (1) 重要契約の要旨(契約額 10,000 千円以上)

(単位:円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約の相手方	備考
H29. 7. 31	36, 136, 800	八木原地区老朽鋳鉄管布設替工事	金子建設㈱	渋川地区
H29. 6. 20	35, 769, 600	高渋バイパス (3期工区) 関連送配水	井口建設㈱	渋川地区
		管整備第1工区工事		
Н29. 10. 2	29, 095, 200	渋川(上ノ町・川原町)地区舗装復旧	井口建設㈱	渋川地区
		工事		
H29. 7. 31	23, 058, 000	特環渋川汚水管布設関連配水管整備第	何マサオ設備工業	渋川地区
		4 工区工事		
H29. 10. 2	22, 777, 200	入沢浄水場浄水設備改修工事	㈱ヤマト渋川営業	渋川地区
			所	
H28. 9. 1	22, 690, 800	特環渋川汚水管布設関連配水管整備第	高橋水道㈱	渋川地区
		1 工区工事		繰越
H29. 6. 20	22, 280, 400	下南室地区配水管布設工事	高橋水道㈱	北橘地区
H28. 6. 16	18, 360, 000	統合許可申請書作成業務委託	新日本設計㈱群馬	繰越
			営業所	
H29. 7. 28	17, 928, 000	子持地区遠隔監視システム改修業務委	クシダ工業㈱渋川	子持地区
		託	営業所	
H29. 7. 4	17, 636, 400	渋川(裏宿・川原町)地区老朽鋳鉄管	㈱小野組	渋川地区
		布設替工事		
H29. 9. 12	17, 128, 800	半田地区老朽鋳鉄管布設替工事	高橋水道㈱	渋川地区
H29. 7. 31	15, 735, 600	特環渋川汚水管布設関連配水管整備第	ホクブ(株)	渋川地区
		5 工区工事		
H29. 9. 12	14, 115, 600	有馬地区配水管布設工事	㈱小野組	渋川地区
H29. 9. 12	13, 802, 400	浅田地区配水管布設工事	樋口建設㈱	子持地区
H29. 9. 12	13, 770, 000	金井浄水場送水ポンプ更新工事	新生電設㈱渋川営	渋川地区
			業所	
H29. 10. 16	12, 852, 000	樽地区送水管布設工事	㈱木暮組	赤城地区
H29. 11. 27	12, 700, 800	有馬地区舗装復旧工事	㈱狩野組	渋川地区
H29. 7. 31	11, 858, 400	特環渋川汚水管布設関連配水管整備第	(有)狩野工業	渋川地区
		1 工区工事		
H29. 10. 2	11, 502, 000	日出島地区配水管布設工事	㈱島田建設工業	子持地区
L		<u> </u>	1	

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契約の相手方	備考
H28. 11. 8	11, 361, 600	持柏木第2地区汚水管布設工28-2	<b>制狩野工業</b>	赤城地区
		工区関連配水管整備工事		繰越
H29. 9. 12	11, 286, 000	公共渋川汚水管布設関連配水管整備第	<b>制狩野工業</b>	渋川地区
		8工区工事		
H28. 9. 27	10, 249, 200	高渋バイパス (3期工区) 関連送配水	今井鉄工㈱	渋川地区
		管整備第3工区工事		繰越
H29. 8. 4	10, 249, 200	高渋バイパス (3期工区) 関連送配水	井口建設㈱	渋川地区
		管整備第2工区工事		
H28. 11. 11	10, 033, 200	上信自動車道(川島28-3工区)関	今井鉄工㈱	渋川地区
		連配水管整備工事		繰越

#### (2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

(単位:円)

		本	年 度			
借入先	前年度末残高	簡易水道事業特別 会計からの引継	借入高	償 還 高	本年度末残高	備考
財政融資資金	2, 615, 675, 497	445, 047, 783	64, 200, 000	228, 626, 695	2, 896, 296, 585	
地方公共団体 金融機構	1, 571, 713, 805	64, 415, 136	0	158, 006, 718	1, 478, 122, 223	
計	4, 187, 389, 302	509, 462, 919	64, 200, 000	386, 633, 413	4, 374, 418, 808	

イ 一時借入金

ありません。

#### (3) その他会計経理に関する重要事項

ア 簡易水道事業の統合

簡易水道事業を上水道事業へ統合したことに伴い、簡易水道事業特別会計から出納事務の引継ぎを行った。

引継年月日:平成29年4月10日

#### 5 附帯事項

該当事項はありません。

#### 6 その他

- (1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実ありません。
- (2) その他 ありません。

# 平成29年度 渋川市水道事業キャッシュ・フロー計算書(間接法) (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	43, 197, 957 円
減価償却費	833, 872, 580 円
固定資産除却損	33, 032, 627 円
固定資産売却損益(△は益)	△ 597, 159 円
貸倒引当金増減額	1,530,000 円
長期前受金戻入額	△ 36, 696, 308 円
受取利息	△ 1,964,113 円
支払利息	109, 307, 471 円
未収金の増減額(△は増加)	△ 20,021,095 円
未払金の増減額(△は減少)	△ 10, 497, 415 円
貯蔵品の増減額(△は増加)	△ 315,902 円
引当金の増減額(△は減少)	△ 1,599,000 円
前受金の増減額	728 円
その他の増減額	△ 238,962 円
小計	949, 011, 409 円
受取利息	1, 964, 113 円
支払利息	△ 109, 307, 471 円
業務活動によるキャッシュ・フロー	841, 668, 051 円
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 674, 975, 337 円
固定資産の売却による収入	650,000 円
固定資産取得に充当する補助金等	147, 285, 772 円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 527, 039, 565 円
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	64, 200, 000 円
企業債の償還による支出	△ 386, 633, 413 円
企業債の償還に充当する補助金等	10, 635, 944 円
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 311, 797, 469 円
7.4 STIERS - ST. W. T. J. V	
資金増加額(又は減少額)	2,831,017 円
資金期首残高	1, 307, 151, 646 円
資金期末残高	1, 309, 982, 663 円

# 収益費用明細書

款	項	目	節	金 額	備考
水道事業収益				円 1, 739, 884, 802	
<b>八</b> 世 尹 未 <b>八</b> 皿	営業収益			1, 614, 941, 374	
		給 水 収 益		1, 581, 293, 725	
		71 71 III.	一般用水道料金	1, 580, 861, 775	
			臨時用水道料金	431, 950	
			浴場用水道料金	0	
		その他の営業収益	11 30 71 71 72 71 22	7, 638, 649	
		営業 収益	手 数 料	4, 628, 400	
			消火栓維持管理	3, 010, 249	
		加入金	<u>負担金</u>	26, 009, 000	
		_	加 入 金	26, 009, 000	
	営業外収益			106, 116, 594	
		受 取 利 息		1, 964, 113	
		及び配当金	預金利息	1, 964, 113	
		他会計補助金		4, 804, 435	
			他会計補助金	4, 804, 435	
		長期前受金戻入		36, 696, 308	
			長期前受金戻入	36, 696, 308	
		雑 収 益		62, 651, 738	
			上 下 水 道 使 用 料 徵収事務等負担金	27, 388, 582	
			土地建物使用料	13, 988, 773	
			農業用水等管理 負 担 金	17, 468, 136	
			金井大野農業用水管 理 受 託 収 益	24, 006	
			不用品売払収益	0	
			その他雑収益	3, 782, 241	
	特別利益			18, 826, 834	
		固定資産売却益		597, 159	
			固定資産売却益	597, 159	
		過年度損益 修 正 益		5, 662, 761	
			過 年 度 損 益 修 正 益	5, 662, 761	
		その他特別利益		12, 566, 914	
			その他特別利益	12, 566, 914	
収益合計				1, 739, 884, 802	

款		1	頁		目			節			金 額			備	考	
J. ** * * * * * * * * * * * * * * * * *											円 1 606 606 045					
水道事業費用	207	allz.	alth	m							1, 696, 686, 845					
	営	苿	費	用							1, 539, 427, 887					
					原水及び浄水費						411, 181, 282		tata .			
						給				料	12, 083, 100	ł	算		12, 084, 000	
						手		当		等	5, 727, 862	<b>-</b>	算		5, 747, 000	
						賃				金	13, 164, 626		算		13, 243, 000	
						法	定	福	利	費	5, 212, 125	<b>-</b>	算	額	5, 569, 000	) 円
						旅				費	20, 000					
						被		服		費	114, 590					
						備	消		品	費	1, 997, 071					
						燃		料		費	661, 603					
						光	熱		水	費	2, 999, 478					
						印	刷	製	本	費	2, 800					
						通	信	運	搬	費	5, 846, 163					
						委		託		料	79, 557, 369					
						手		数		料	184, 031					
						賃		借		料	8, 083, 148					
						修		繕		費	16, 773, 639	実	支出	額	16, 553, 919	9 円
						動		力		費	152, 617, 685					
						薬		品		費	10, 750, 980					
						厚		生		費	22, 969					
						負		担		金	8, 601, 321					
						受		水		費	80, 347, 727					
						保		険		料	2, 102, 475					
						公		課		費	27, 900					
						負		担		金	2, 416, 620	予	算	額	2, 417, 000	円 (
						賞繰	与	引入	当	金額	1, 574, 000	予	算(	額	1, 574, 000	) 円
						法繰	定福禾	引費 入	引当		292, 000	予	算	額	292, 000	) 円
					配水及び給水費						133, 743, 064					
						給				料	26, 203, 980	予	算	額	26, 204, 000	) 円
						手		当		等	10, 546, 681	予	算	額	10, 842, 000	円
						法	定	福	利	費	7, 411, 880	予	算	額	8, 654, 000	) 円
						被		服		費	295, 860					
						備	消		品	費	2, 611, 453					

			燃		料		費	755, 917		
			通	信	運	搬	費	371, 864	·	
			委		託		料	22, 850, 561		
			賃		借		料	520, 321		
			修		繕		費	53, 901, 316	実支出	額 53,852,944 円
			路	面	復	旧	費	11, 900		
			補		償		費	29, 600		
			厚		生		費	45, 937		
			保		険		料	226, 474		
			公		課		費	61, 400		
			退負	職月	戶 ≝ 担	4 組	合	4, 841, 920	予 算 復	類 5,140,000円
			賞繰	与	引入	当	金額	2, 577, 000	予算	額 2,577,000 円
				定福和	/ <u>\</u> 利費 入	引当		479, 000	予算	額 479,000 円
業	務	費						88, 493, 619		
			給				料	6, 588, 600	予算	額 6,835,000 円
			手		当		等	2, 137, 087	予算	額 2,861,000 円
			法	定	福	利	費	1, 782, 218	予 算 復	額 2,023,000 円
			被		服		費	90, 260		
			備	消		品	費	4, 624, 875		
			印	刷	製	本	費	838, 800		
			通	信	運	搬	費	4, 098, 248		
			委		託		料	51, 709, 000		
			手		数		料	3, 333, 148		
			賃		借		料	10, 383, 600		
			補		償		費	555, 750		
			厚		生		費	15, 313		
			負	職月	担		金	1, 317, 720	予算	額 1,367,000 円
			賞繰	与	引入	当	金額	859, 000	予算	額 859,000 円
				定福和	利費 入	引出		160, 000	予算	額 160,000 円
総	係	費						65, 552, 759		
			給				料	24, 193, 500	予算	類 24, 195, 000 円
			手		当		等	10, 694, 854	予算	額 11,095,000 円
			法	定	福	利	費	7, 159, 474	予算	額 7,162,000 円
			旅				費	207, 577		

	報 償 費	260, 000		
	被 服 費	232, 900		
	備消品費	1, 216, 646		
	燃 料 費	202, 553		
	手 数 料	8, 690		
	賃 借 料	3, 942, 816		
	修 繕 費	244, 737		
	交 際 費	9, 260	予 算 額	30,000 円
	厚 生 費	53, 593		
	負 担 金	6, 017, 534		
	保 険 料	137, 640		
	公 課 費	17, 800		
	退職手当組合 担 金	5, 627, 185	予 算 額	6,447,000 円
	賞 与 引 当 金 繰 入 額	3, 201, 000	予 算 額	3,201,000 円
	法 定 福 利 費引 金 繰 入 額	595, 000	予 算 額	595,000 円
	貸 倒 引 当 金 繰 入 額	1, 530, 000		
減 価 償 却		833, 872, 580		
	有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	748, 575, 011		
	無形固定資産減価償却費	85, 297, 569		
資 産 減 耗	費	6, 584, 583		
	固定資産除却費	6, 584, 583		
営業外費用		129, 183, 730		
農業用水管理	等 費	17, 293, 050		
	給料	4, 934, 400	予 算 額	4,935,000 円
	手 当 等	2, 982, 082	予 算 額	2,986,000 円
	賃 金	3, 016, 345	予 算 額	3,069,000 円
	法 定 福 利 費	2, 182, 068	予 算 額	2,201,000 円
	被 服 費	44, 980		
	備消品費	141, 381		
	燃 料 費	138, 045		
	通信運搬費	12, 546		
	委 託 料	1, 039, 805		
	修 繕 費	864, 330		
	厚 生 費	7, 657		
	保 険 料	168, 451		
	退職 手 当 組 合 負 担 金	969, 960	予算額	987,000 円
•				

		_											
			賞繰	与う			金頂	667, 000	予	算	額	667, 00	0 円
				?福利 <i>ラ</i>			全頂	124, 000	予	算	額	124, 00	0 円
		金井大野農業用 水 管 理 費						63, 917					
		,	光	熱	水	j	掣	7, 224					
			動	7	ל	j	貴	49, 608					
			保	ß	食	¥	타	7, 085					
		支払利息及び企 業債 取扱諸費						109, 307, 471					
		7 V 17 HI X	企	業	責 オ	利力	息	109, 307, 471					
		雑 支 出						2, 519, 292					
			雑	3	Ę	ŀ	H	2, 519, 292					
	特別損失							28, 075, 228					
		過 年 度 損 益 修 正 損						1, 550, 457					
			過修	年月		損 i	<b>益</b> 員	1, 550, 457					
		その他特別損失						26, 524, 771					
			その	り他キ	寺 別	損力	Ė	26, 524, 771					
費用合計								1, 696, 686, 845					

# 資本的収入及び支出明細書

款		項			E					節			金	額	備	考
資本的収入													234	円 , 411, 268		
	企	業	債										64	, 200, 000		
				企	業	ś	債						64	, 200, 000		
								企		業		債	64	, 200, 000		
	負	担	金										147	, 159, 086		
				負	担	Į.	金						147	, 159, 086		
								I.	事	負	担	金	147	, 159, 086		
	固売	定資却作	産 全											52, 841		
				固売	定却	資代	産金							52, 841		
								固売	定却		資代	産金		52, 841		
	補	助	金										22	, 999, 341		
				補	助	J	金						22	, 999, 341		
								国	庫	補	助	金	11	, 855, 000		
								他	会言	<b>十</b> 有	前助	金	11	, 144, 341		
収入合計													234	, 411, 268		

款	項	I			節			金	額	備	考	
資本的支出								1, 061,	円 608, 750			
	建設改良費							674,	975, 337			
		事 務	費					75,	308, 954			
				給		¥	4	33,	255, 900	予 算 額	i 33, 256,	000 円
				手	当	4	等	22,	269, 398	予 算 額	i 22, 960,	000 円
				法	定福	利多	費	11,	370, 278	予 算 額	į 11, 541,	000 円
				被	服	3	貴		342, 760			
				備	消品	1 1	費		6, 482			
				燃	料	1	費		193, 338			
				委	託	*	와	1,	030, 000			
				修	繕	ĵ	貴		156, 408			

**-**514**-**

			厚	生	費	68, 905		
			保	険	料	49, 534		
			公	課	費	17, 951		
			退負	職手当担	組合金	6, 548, 000	予 算 額	6,548,000 円
		配水施設改良事 業費				478, 331, 524		
			委	託	料	12, 798, 741		
			路	面 復	旧費	79, 130, 000		
			請	負	費	386, 402, 783		
		取 水 施 設 改 良 事 業 費				86, 006, 407		
			委	託	料	38, 920, 407		
			請	負	費	47, 086, 000		
		営業設備費				31, 547, 090		
			嗤	水器購	入 費	7, 422, 390		
			扭	定資産購	‡入費	16, 924, 700		
			委	託	料	7, 200, 000		
		水源費負担金				3, 781, 362		
			水	源費負	担 金	3, 781, 362		
	企業債償還金					386, 633, 413		
		企業債償還金				386, 633, 413		
			企	業債償	還金	386, 633, 413		
出合計						1, 061, 608, 750		

# 平成29年度 固定資産明細書

#### (1) 有形固定資産明細書

		次 莊 /	の種類	5		年度当初	当 年 度	当 年 度	年 度 末
		貝座	/ノ作里彩	Ę		の現在高	増加額	減 少 額	現 在 高
土					地	511, 993, 180	0	0	511, 993, 180
立					木	13, 962, 737	0	0	13, 962, 737
建					物	1, 113, 388, 354	0	0	1, 113, 388, 354
構		ģ	築		物	25, 755, 477, 262	646, 894, 954	50, 818, 874	26, 351, 553, 342
機	械	及	び	装	置	4, 724, 830, 048	70, 346, 000	2, 750, 000	4, 792, 426, 048
車	両	ì	軍	搬	具	24, 659, 872	1, 708, 000	595, 500	25, 772, 372
I.	具	器	具	備	ᇤ	285, 735, 854	15, 756, 700	162, 050, 000	139, 442, 554
量		Ž	水		器	114, 759, 345	7, 422, 390	13, 709, 954	108, 471, 781
小					計	32, 544, 806, 652	742, 128, 044	229, 924, 328	33, 057, 010, 368
建	設	1	反	勘	定	116, 939, 922	31, 855, 853	116, 939, 922	31, 855, 853
		Ī	<b>i</b> †			32, 661, 746, 574	773, 983, 897	346, 864, 250	33, 088, 866, 221

#### (2) 無形固定資産明細書

	Ì	資産の種類	類		年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高
ダ	ム	使	用	権	125, 748, 801	0	0	3, 173, 691
電	話	加	入	権	300, 111	0	0	0
水		利		権	233, 632, 246	15, 345, 000	0	78, 546, 098
施	設	利	用	権	33, 895, 873	3, 781, 362	0	3, 577, 780
ソ	フ	トゥ	エ	ア	0	0	0	0
		計			393, 577, 031	19, 126, 362	0	85, 297, 569

(単位:円)

					(単位:円)
減 価	首	計 額	年 度 末		備考
当年度増加額	当年度減少額	累計	償却未済高		7/H 45
0	0	0	511, 993, 180	(注)	27, 112, 285 円
0	0	0	13, 962, 737		
18, 045, 462	0	594, 056, 315	519, 332, 039	(注)	26, 936, 968 円
606, 654, 107	32, 394, 372	11, 342, 683, 697	15, 008, 869, 645	(注)	2,692,095,066 円
108, 389, 828	2, 612, 500	3, 660, 126, 126	1, 132, 299, 922	(注)	184, 217, 234 円
1, 631, 765	520, 600	19, 405, 616	6, 366, 756	(注)	166,000 円
8, 301, 441	153, 947, 500	96, 003, 301	43, 439, 253		
5, 552, 408	7, 363, 888	46, 100, 015	62, 371, 766	(注)	4, 109, 412 円
748, 575, 011	196, 838, 860	15, 758, 375, 070	17, 298, 635, 298		
0	0	0	31, 855, 853	(注)	16, 573, 144 円
748, 575, 011	196, 838, 860	15, 758, 375, 070	17, 330, 491, 151		

(単位:円)

年度末現在高	備考
122, 575, 110	矢木沢ダム
300, 111	
170, 431, 148	利根川水系沼尾川
34, 099, 455	群馬用水施設
0	
327, 405, 824	

<sup>(</sup>注)年度当初の現在高には、平成29年4月1日付で統合した簡易水道事業の引継ぎ資産の金額が含まれており、当該金額は各資産の備考欄に記載したものである。

		企	業	貴 明	細 書	:		(単位:円)
	種 類	発行		償	還高			
借入年度	種類	年月日	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高	利率	償還終期
昭和62年	財政融資資金	S63, 3, 25	5, 600, 000	380, 560	5, 600, 000	0	5	H30. 3. 25
昭和63年	// // III	H1. 3. 27	40, 000, 000	2, 555, 197	37, 319, 373	2, 680, 627	4. 85	H31. 3. 25
昭和63年	II.	H1. 3. 27	214, 000, 000	13, 670, 305	199, 658, 646	14, 341, 354	4. 85	H31. 3. 25
昭和63年	JJ	H1. 3. 27	50, 000, 000	3, 193, 997	46, 649, 216	3, 350, 784	4.85	H31. 3. 25
昭和63年	11	H1. 3. 27	10, 000, 000	638, 799	9, 329, 844	670, 156	4.85	H31. 3. 25
平成01年	II .	H2. 2. 20	7, 000, 000	455, 554	6, 269, 498	730, 502	5.4	Н31. 9. 25
平成03年	II .	H4. 5. 27	5, 000, 000	286, 283	3, 686, 100	1, 313, 900	5. 5	H34. 3. 25
平成04年	JJ	H5. 3. 25	65, 500, 000	3, 384, 013	46, 183, 439	19, 316, 561	4.4	H35. 3. 25
平成04年	11	H5. 5. 28	10, 000, 000	516, 643	7, 050, 908	2, 949, 092	4.4	H35. 3. 25
平成04年	II	H5. 5. 28	5, 000, 000	258, 322	3, 525, 454	1, 474, 546	4.4	H35. 3. 25
平成05年	II	H6. 3. 23	105, 000, 000	5, 044, 622	70, 581, 729	34, 418, 271	3.65	Н36. 3. 1
平成05年	II .	H6. 3. 23	155, 000, 000	7, 446, 822	104, 192, 077	50, 807, 923	3.65	Н36. 3. 1
平成05年	11	H6. 3. 23	112, 000, 000	5, 380, 929	75, 287, 177	36, 712, 823	3.65	Н36. 3. 1
平成05年	"	H6. 5. 27	5, 600, 000	275, 969	3, 673, 249	1, 926, 751	4.3	H36. 3. 25
平成06年	11	H7. 3. 27	25, 000, 000	1, 191, 834	14, 930, 651	10, 069, 349	4.65	H37. 3. 1
平成06年	II .	H7. 3. 27	98, 400, 000	4, 691, 057	58, 767, 044	39, 632, 956	4.65	H37. 3. 1
平成06年	<i>II</i>	H7. 3. 27	55, 000, 000	2, 622, 033	32, 847, 432	22, 152, 568	4.65	H37. 3. 1
平成06年	"	H7. 3. 27	76, 200, 000	3, 632, 709	45, 508, 625	30, 691, 375	4.65	H37. 3. 1
平成06年 平成07年	<i>II</i>	H7. 5. 26	15, 000, 000	699, 295	9, 281, 701	5, 718, 299	3. 85	H37. 3. 25
平成07年	" "	H8. 3. 14 H8. 3. 14	113, 400, 000 31, 800, 000	5, 011, 794 1, 405, 423	67, 132, 325	46, 267, 675	3. 15	H38. 3. 1
平成07年	" "	нв. з. 14 Нв. з. 14	582, 000, 000	25, 721, 903	18, 825, 467 344, 541, 562	12, 974, 533 237, 458, 438	3. 15	H38. 3. 1
平成07年	" "	Н8. 3. 14	41, 600, 000	1, 838, 542	24, 627, 026	16, 972, 974	3. 15	H38. 3. 1 H38. 3. 1
平成07年	"	H8. 3. 14	57, 200, 000	2, 527, 994	33, 862, 161	23, 337, 839	3. 15	нзв. з. 1 Нзв. з. 1
平成07年	"	H8. 3. 14	84, 000, 000	3, 712, 439	49, 727, 650	34, 272, 350	3. 15	нзв. з. 1 Нзв. з. 1
平成07年		H8. 5. 27	9, 000, 000	400, 046	5, 264, 194	3, 735, 806	3. 4	H38, 3, 25
平成08年	11	H9. 3. 25	121, 100, 000	5, 161, 032	67, 584, 788	53, 515, 212	2. 8	H39, 3, 1
平成08年	n n	H9. 3. 25	12,000,000	511, 415	6, 697, 089	5, 302, 911	2.8	H39. 3. 1
平成08年	II.	H9. 3. 25	582, 000, 000	24, 803, 637	324, 808, 805	257, 191, 195	2.8	H39. 3. 1
平成08年	JJ	H9. 3. 25	111, 700, 000	4, 760, 423	62, 338, 735	49, 361, 265	2.8	H39. 3. 1
平成08年	"	H9. 3. 25	72, 800, 000	3, 102, 585	40, 629, 005	32, 170, 995	2.8	Н39. 3. 1
平成08年	II.	H9. 3. 25	12,000,000	511, 415	6, 697, 089	5, 302, 911	2.8	Н39. 3. 1
平成08年	JJ	Н9. 3. 25	30, 000, 000	1, 278, 538	16, 742, 722	13, 257, 278	2.8	Н39. 3. 1
平成08年	11	H9. 5. 26	27, 300, 000	1, 159, 766	15, 396, 550	11, 903, 450	2.6	Н39. 3. 25
平成09年	II	H10. 3. 25	168, 400, 000	6, 944, 335	90, 360, 997	78, 039, 003	2. 1	H40. 3. 1
平成09年	II	H10. 3. 25	29, 400, 000	1, 212, 372	15, 775, 613	13, 624, 387	2. 1	H40. 3. 1
平成09年	II .	H10. 3. 25	48, 000, 000	1, 979, 383	25, 756, 104	22, 243, 896	2.1	H40. 3. 1
平成09年	JJ	H10. 3. 25	119, 000, 000	4, 907, 220	63, 853, 673	55, 146, 327	2. 1	H40. 3. 1
平成09年	II.	H10. 3. 25	123, 100, 000	5, 076, 293	66, 053, 674	57, 046, 326	2. 1	H40. 3. 1
平成10年	11	H11.3.25	27, 000, 000	1, 090, 385	13, 374, 405	13, 625, 595	2. 1	H41. 3. 1
平成10年	II .	H11. 3. 25	91, 500, 000	3, 695, 192	45, 324, 373	46, 175, 627	2. 1	H41. 3. 1
平成10年	II .	H11. 3. 25	124, 800, 000	5, 040, 000	61, 819, 475	62, 980, 525	2. 1	H41. 3. 1
平成11年	11	H11. 10. 29	60, 500, 000	2, 420, 423	29, 111, 745	31, 388, 255	1.9	H41. 9. 25
平成10年	"	H11. 11. 30	50, 700, 000	2, 027, 340	24, 240, 488	26, 459, 512	2	H41. 9. 25
平成11年	<i>II</i>	H12. 3. 24	36, 000, 000	1, 425, 279	16, 488, 833	19, 511, 167	2	H42. 3. 1
平成11年 平成11年	<i>II</i>	H12. 3. 24	76, 200, 000	3, 016, 840	34, 901, 367	41, 298, 633	2	H42. 3. 1
	" "	H12. 3. 24	144, 000, 000	5, 701, 114	65, 955, 339	78, 044, 661		H42. 3. 1
平成12年	" "	H12. 10. 31 H13. 3. 26	37, 900, 000 240, 700, 000	1, 483, 359 9, 413, 500	16, 489, 744 103, 639, 062	21, 410, 256 137, 060, 938	2. 1	H42. 9. 25
平成12年	" "	H13. 3. 26	53, 200, 000	2, 044, 301	21, 223, 079	31, 976, 921	1.6	H43. 3. 1
平成13年	" "	H14. 7. 30	7, 300, 000	278, 565	2,792,754	4, 507, 246	1.9	H43. 9. 25 H44. 3. 25
平成14年	" "	H14. 10. 29	403, 000, 000	15, 233, 617	146, 449, 866	256, 550, 134	1.9	H44. 3. 25 H44. 9. 25
平成14年	" "	H14. 10. 29	3, 800, 000	143, 642	1, 380, 918	2, 419, 082	1. 9	H44. 9. 25
平成14年	" "	H15. 3. 25	185, 900, 000	7, 147, 208	67, 765, 865	118, 134, 135	1. 9	
十八八14千	11	шυ. э. ⊿э	100, 300, 000	1, 141, 208	01, 100, 000	110, 134, 133	1. 2	H45. 3. 1

	種 類	発 行	ma A-Lan Her	償	還高	L. Make some entry of	of all the	Me you do the
借入年度	種類	年月日	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高	利率	償還終期
平成14年	財政融資資金	H15. 5. 26	8, 600, 000	334, 156	3, 210, 284	5, 389, 716	0.9	H45. 3. 25
平成15年	"	H16. 3. 25	6, 200, 000	226, 682	1, 886, 525	4, 313, 475	2	H46. 3. 1
平成15年	11	H16. 4. 30	51, 000, 000	1, 855, 338	15, 381, 778	35, 618, 222	2.1	H46. 3. 25
平成16年	"	H17. 4. 28	82, 700, 000	2, 964, 074	22, 140, 164	60, 559, 836	2	H47. 3. 25
平成17年	11	H18. 5. 26	5, 000, 000	172, 009	1, 125, 401	3, 874, 599	2.3	H48. 3. 25
平成18年	"	H19. 5. 24	44, 500, 000	1, 520, 529	8, 664, 450	35, 835, 550	2. 1	H49. 3. 25
平成18年	"	H19. 5. 24	3, 300, 000	112, 759	642, 533	2, 657, 467	2.1	H49. 3. 25
平成21年	"	H22. 5. 26	6, 200, 000	201, 169	591, 694	5, 608, 306	2	H52. 3. 25
平成21年	"	H22. 5. 26	8, 000, 000	259, 573	763, 476	7, 236, 524	2	H52. 3. 25
平成21年	11	H22. 5. 26	2, 400, 000	77, 872	229, 044	2, 170, 956	2	H52. 3. 25
平成21年	"	H22. 5. 26	2, 700, 000	87, 606	257, 673	2, 442, 327	2	H52. 3. 25
平成22年	11	H23. 5. 26	10, 800, 000	872, 735	3, 429, 156	7, 370, 844	1.2	Н38. 3. 25
平成22年	II .	H23. 5. 26	3, 200, 000	104, 228	206, 605	2, 993, 395	1.8	H53. 3. 25
平成22年	11	H23. 5. 26	12, 500, 000	407, 140	807, 050	11, 692, 950	1.8	H53. 3. 25
平成22年	"	H23. 5. 26	6, 000, 000	195, 427	387, 383	5, 612, 617	1.8	H53. 3. 25
平成22年	"	H23. 5. 26	5, 700, 000	185, 656	368, 015	5, 331, 985	1.8	H53. 3. 25
平成23年	"	H24. 4. 24	16, 800, 000	537, 479	537, 479	16, 262, 521	1.8	H54. 3. 25
平成24年	"	H25. 5. 28	39, 500, 000	0	0	39, 500, 000	1.4	H55. 3. 25
平成25年	JJ	H26. 3. 25	60, 200, 000	0	0	60, 200, 000	1.4	H56. 3. 1
平成25年	"	H26. 3. 25	7, 200, 000	0	0	7, 200, 000	1.4	H56. 3. 1
平成25年	JJ	H26. 3. 25	1, 900, 000	0	0	1, 900, 000	1.4	H56. 3. 1
平成26年	"	H27. 3. 25	57, 200, 000	0	0	57, 200, 000	1.2	H57. 3. 1
平成26年	"	H27. 3. 25	5, 800, 000	0	0	5, 800, 000	1.2	H57. 3. 1
平成26年	11	H27. 4. 24	42, 900, 000	0	0	42, 900, 000	1.1	H57. 3. 25
平成27年	11	H28. 3. 25	115, 800, 000	0	0	115, 800, 000	0.5	H58. 3. 1
平成27年	11	H28. 4. 25	12, 300, 000	0	0	12, 300, 000	0.3	H58. 3. 25
平成27年	JJ	H28. 4. 25	7, 600, 000	0	0	7, 600, 000	0.3	H58. 3. 25
平成28年	"	H29. 3. 27	43, 100, 000	0	0	43, 100, 000	0.6	H59. 3. 1
平成28年	JJ	H29. 3. 27	18, 000, 000	0	0	18, 000, 000	0.6	H59. 3. 1
平成28年	II.	H29. 3. 27	6, 000, 000	0	0	6, 000, 000	0.6	H59. 3. 1
平成29年	"	Н30. 3. 26	64, 200, 000	0	0	64, 200, 000	0.6	H60. 3. 1
平成04年	地方公共団体金融機構	H5. 3. 26	13, 500, 000	802, 528	10, 866, 571	2, 633, 429	4.5	H33. 3. 20
平成04年	JJ	H5. 3. 26	3, 000, 000	178, 340	2, 414, 793	585, 207	4.5	H33. 3. 20
平成04年	JJ	H5. 3. 26	18, 000, 000	1, 066, 858	14, 502, 669	3, 497, 331	4. 45	H33. 3. 20
平成04年	"	H5. 3. 26	25, 000, 000	1, 486, 164	20, 123, 279	4, 876, 721	4.5	H33. 3. 20
平成05年	JJ	H6. 3. 23	45, 000, 000	2, 462, 195	34, 183, 288	10, 816, 712	3.75	H34. 3. 20
平成05年	"	H6. 3. 23	42, 000, 000	2, 298, 050	31, 904, 404	10, 095, 596	3. 75	H34. 3. 20
平成05年	JJ	H6. 3. 23	9, 000, 000	492, 439	6, 836, 657	2, 163, 343	3.75	H34. 3. 20
平成05年	"	H6. 3. 23	24, 000, 000	1, 309, 698	18, 253, 532	5, 746, 468	3. 7	H34. 3. 20
平成05年	"	H6. 3. 23	30, 000, 000	1, 641, 464	22, 788, 859	7, 211, 141	3.75	H34. 3. 20
平成05年	"	H6. 3. 23	48, 000, 000	2, 626, 342	36, 462, 174	11, 537, 826	3.75	H34. 3. 20
平成06年	"	H7. 3. 27	25, 000, 000	1, 373, 043	17, 079, 105	7, 920, 895	4.75	H35. 3. 20
平成06年	"	H7. 3. 27	4, 600, 000	252, 640	3, 142, 556	1, 457, 444	4.75	H35. 3. 20
平成06年	"	H7. 3. 27	62, 500, 000	3, 425, 935	42, 766, 096	19, 733, 904	4.7	H35. 3. 20
平成06年	11	H7. 3. 27	55, 000, 000	3, 020, 695	37, 574, 029	17, 425, 971	4.75	H35. 3. 20
平成06年	"	H7. 3. 27	83, 700, 000	4, 596, 948	57, 180, 841	26, 519, 159	4.75	H35. 3. 20
平成06年	JJ	H7. 3. 27	14, 300, 000	783, 854	9, 784, 883	4, 515, 117	4.7	H35. 3. 20
平成07年	"	H8. 3. 22	72, 100, 000	3, 593, 830	47, 967, 470	24, 132, 530	3. 2	Н36. 3. 20
平成07年	"	H8. 3. 22	3, 700, 000	184, 755	2, 457, 181	1, 242, 819	3. 25	H36. 3. 20
平成07年	"	H8. 3. 22	21, 200, 000	1, 058, 592	14, 078, 988	7, 121, 012	3. 25	H36. 3. 20
平成07年	11	H8. 3. 22	388, 000, 000	19, 374, 225	257, 672, 056	130, 327, 944	3. 25	H36. 3. 20
平成07年	11	H8. 3. 22	71, 800, 000	3, 585, 230	47, 682, 613	24, 117, 387	3. 25	H36. 3. 20
平成07年	"	H8. 3. 22	23, 200, 000	1, 156, 406	15, 434, 749	7, 765, 251	3. 2	H36. 3. 20
平成07年	"	H8. 3. 22	56, 000, 000	2, 796, 280	37, 189, 782	18, 810, 218	3. 25	H36. 3. 20
平成08年	"	H9. 3. 26	104, 700, 000	5, 009, 039	65, 371, 453	39, 328, 547	2.85	H37. 3. 20
平成08年	"	H9. 3. 26	1, 900, 000	91, 023	1, 183, 882	716, 118	2. 9	H37. 3. 20
1 75,000			1,000,000	31,000	1, 100, 002	.10,110	2. 0	1101.0.20

種類		発行		償 還 高				
借入年度	種類	年月日	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高	利率	償還終期
平成08年	地方公共団体金融機構	H9. 3. 26	8,000,000	383, 254	4, 984, 764	3, 015, 236	2. 9	H37, 3, 20
平成08年	//	H9. 3. 26	388, 000, 000	18, 587, 833	241, 761, 070	146, 238, 930	2. 9	H37. 3. 20
平成08年	,,,	H9. 3. 26	8, 000, 000	383, 254	4, 984, 764	3, 015, 236	2. 9	H37. 3. 20
平成08年	"	H9. 3. 28	117, 900, 000	5, 648, 210	73, 462, 964	44, 437, 036	2. 9	H37. 3. 20
平成08年	"	H9. 3. 28	46, 100, 000	2, 205, 508	28, 783, 418	17, 316, 582	2. 85	H37. 3. 20
平成09年	"	H10. 3. 25	71, 900, 000	3, 299, 916	42, 799, 009	29, 100, 991	2. 15	H38. 3. 20
平成09年	JJ	H10. 3. 25	1,500,000	68, 913	890, 880	609, 120	2. 2	H38. 3. 20
平成09年	JJ	H10. 3. 25	19, 600, 000	900, 473	11, 640, 849	7, 959, 151	2. 2	H38. 3. 20
平成09年	JJ	H10. 3. 25	32,000,000	1, 470, 160	19, 005, 464	12, 994, 536	2. 2	H38, 3, 20
平成09年	JJ	H10. 3. 25	101, 800, 000	4, 676, 948	60, 461, 139	41, 338, 861	2. 2	H38. 3. 20
平成09年	"	H10. 3. 25	51, 400, 000	2, 359, 050	30, 596, 234	20, 803, 766	2. 15	H38. 3. 20
平成10年	"	H11. 3. 24	28, 000, 000	1, 257, 228	15, 420, 859	12, 579, 141	2. 1	H39. 3. 20
平成10年	"	H11. 3. 24	3, 500, 000	157, 153	1, 927, 607	1, 572, 393	2. 1	H39. 3. 20
平成10年	"	H11. 3. 24	18, 000, 000	808, 217	9, 913, 409	8, 086, 591	2. 1	H39. 3. 20
平成10年	11	H11. 3. 24	72, 800, 000	3, 268, 791	40, 094, 228	32, 705, 772	2. 1	H39. 3. 20
平成10年	11	H11. 3. 24	71, 400, 000	3, 205, 929	39, 323, 186	32, 076, 814	2. 1	Н39. 3. 20
平成11年	JJ	H11. 10. 29	8, 800, 000	390, 665	4, 684, 890	4, 115, 110	1.95	H39. 9. 20
平成11年	"	H12. 3. 22	65, 000, 000	2, 857, 926	33, 062, 913	31, 937, 087	2	H40. 3. 20
平成11年	II.	H12. 3. 22	69, 400, 000	3, 051, 385	35, 301, 019	34, 098, 981	2	H40. 3. 20
平成11年	"	H12. 3. 30	24, 000, 000	1, 055, 234	12, 207, 844	11, 792, 156	2	H40. 3. 20
平成11年	JJ	H12. 3. 30	3, 100, 000	136, 301	1, 576, 846	1, 523, 154	2	H40. 3. 20
平成11年	"	H12. 3. 30	13, 700, 000	602, 363	6, 968, 644	6, 731, 356	2	H40. 3. 20
平成11年	"	H12. 3. 30	30, 000, 000	1, 319, 042	15, 259, 807	14, 740, 193	2	H40. 3. 20
平成12年	JJ	H12. 10. 30	8, 400, 000	365, 533	4, 063, 440	4, 336, 560	2.1	H40. 9. 20
平成12年	"	H13. 3. 22	194, 700, 000	8, 412, 084	92, 127, 908	102, 572, 092	1.7	H41. 3. 20
平成12年	II .	H13. 3. 29	4, 300, 000	185, 783	2, 034, 670	2, 265, 330	1.7	H41. 3. 20
平成12年	IJ	H13. 3. 29	34, 900, 000	1, 508, 415	16, 563, 419	18, 336, 581	1.65	H41. 3. 20
平成13年	II .	H13. 10. 30	3, 800, 000	162, 165	1, 683, 529	2, 116, 471	2	H41. 9. 20
平成13年	JJ	H14. 3. 22	196, 000, 000	8, 250, 144	81, 542, 067	114, 457, 933	2.2	H42. 3. 20
平成13年	IJ	H14. 3. 22	1, 200, 000	50, 511	499, 238	700, 762	2.2	H42. 3. 20
平成13年	11	H14. 5. 20	2, 700, 000	114, 082	1, 138, 294	1, 561, 706	2	H42. 3. 20
平成14年	"	H14. 10. 18	131, 000, 000	5, 505, 620	53, 169, 690	77, 830, 310	1.8	H42. 9. 20
平成14年	11	H14. 10. 18	1, 900, 000	79, 852	771, 164	1, 128, 836	1.8	H42. 9. 20
平成14年	JJ	H15. 3. 25	175, 100, 000	7, 381, 481	69, 530, 129	105, 569, 871	1.35	H43. 3. 20
平成14年	"	H15. 5. 20	4, 400, 000	187, 116	1, 789, 756	2, 610, 244	1	H43. 3. 20
平成15年	11	H16. 3. 23	2, 600, 000	105, 973	885, 332	1, 714, 668	1.9	H44. 3. 20
平成15年	11	H16. 3. 23	900, 000	36, 683	306, 462	593, 538	1.9	H44. 3. 20
平成15年	11	H16. 5. 7	29, 000, 000	1, 177, 510	9, 799, 621	19, 200, 379	2	H44. 3. 20
平成16年	"	H17. 5. 17	17, 300, 000	688, 604	5, 143, 536	12, 156, 464	2	H45. 3. 20
平成17年	11	H18. 5. 16	4, 000, 000	154, 261	1, 012, 191	2, 987, 809	2. 2	H46. 3. 20
平成19年	"	H20. 5. 23	9, 000, 000	332, 227	1, 590, 772	7, 409, 228	2. 2	H48. 3. 20
平成21年	"	H22. 5. 26	8, 900, 000	288, 775	849, 367	8, 050, 633	2	H52. 3. 20
平成21年	11	H22. 5. 26	5, 500, 000	178, 456	524, 889	4, 975, 111	2	H52. 3. 20
平成21年	"	H22. 5. 26	2, 200, 000	71, 383	209, 956	1, 990, 044	2	H52. 3. 20
平成21年	"	H22. 5. 26	300, 000	9, 734	28, 630	271, 370	2	H52. 3. 20
平成24年	<i>"</i>	H25. 3. 28	76, 200, 000	0	0	76, 200, 000	1.5	H55. 3. 20
計			9, 148, 300, 000	386, 633, 413	4, 773, 881, 192	4, 374, 418, 808		

## 平成 29 年度渋川市水道事業会計決算注記表

1. 重要な会計方針に関する注記

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等 を作成している。

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
  - ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・有形固定資産、無形固定資産とも定額法による。
  - 主な耐用年数 建物 15~50 年、構築物 30~60 年、機械及び装置 10~15 年、工具器具及び備品 4~10 年
- (3) 引当金の計上方法
  - ・退職給付引当金は、群馬県市町村総合事務組合へ退職手当の支給事務 に係る負担金を拠出して費用化し、また追加的な費用の発生は見込ま れないため、計上しない。
  - 貸倒引当金は、未収給水収益の一定の繰入率による。
  - ・賞与引当金、法定福利費引当金は、翌事業年度の賞与、法定福利費の うち、当該事業年度に係る額を繰り入れる。
- (4)消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。
- 2. 予定貸借対照表等に関する注記
  - (1)企業債の償還に係る他会計の負担
    - ・貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は266,808千円である。
- 3. その他の注記
  - (1) 平成 26 年 3 月 31 日以前に引き当てられた修繕引当金は、引き続き従前の例により、減圧弁修繕の費用に充てるため、3,100,000 円を取り崩し、当年度末における当該修繕引当金の残額は 0 円となった。